

愛知県立城北つばさ高等学校 夜間部で防災講座を行いました

令和8年2月20日（金）、愛知県立城北つばさ高等学校 夜間部の1年生28名に防災講座を行いました。学校の近くには、庄内川や矢田川が流れています。

講座では、都市型水害である東海豪雨や名古屋市に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風など過去の水害について学習し、学校周辺のハザードマップを見て、想定浸水深を確認しました。

また、VRで浸水を疑似体験し、伊勢湾台風AI語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験やAIカードクイズも行いました。浸水疑似体験では、選択した避難行動をグループで話し合う様子も見られ、避難について理解を深めました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

